

作成日
2025年4月16日 第1版作成
2026年3月23日 第2版作成

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院薬剤部では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名： 緩和ケアチーム薬剤師による薬薬連携の重要性

1. 研究の概要

現在、医療が進歩する中、転院や退院先の病院や診療所、薬局などと、相互に患者情報を提供し合う多職種連携が求められています。そのような中、当院では、緩和ケアチームの薬剤師が、保険薬局だけでなく、転院先の薬剤部にも薬剤管理サマリを情報提供しており、その有用性を検討するために、本研究を計画しました。

【研究責任者】

宮崎大学医学部附属病院薬剤部 池田 龍二

2. 目的

本研究は、退院や転院の際に、宮崎大学医学部附属病院の緩和ケアチーム薬剤師が、転院先の薬剤部や退院先の薬局に情報提供した薬剤管理サマリについて、その有用性を検討することが目的です。

3. 研究実施予定期間

この研究は、以下の期間において実施されます。

研究機関の長による実施許可日から2026年12月31日まで

4. 対象者

2024年4月から2025年11月に本院に入院され、緩和ケアチームの介入を受けられた方が対象となります。

5. 方法

対象となる方のカルテ情報から、使用薬（定期薬、屯用薬、休薬中の薬剤など）、処方意図、過去の治療歴、調剤上の留意点（粉碎、簡易懸濁、一包化など）、常用している健康食品、副作用歴・アレルギー歴、投薬状況（自己管理、内服しづらさなど）、保管状況、注意すべき事項（禁忌、病名告知の有無など）、薬学的管理上必要となる主要な検査値、日常生活上の特徴（車輛の運転など）、患者の状態（体重、視力、聴力など）、継続的治療（人工肛門、透析など）薬剤の評価、患者や家族などの訴えや要望を利用させていただき、これらの情報をもとに診療情報提供書や看護サマリを比較し追加された事項を分析し、薬剤管理サマリの有用性を検討します。

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換えて使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、個人情報保護や研究の独創性確保（あるいは、特許に関わる事象）に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、研究責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。本研究は、企業および団体等と経済的な関与がないため、申告すべき利益相反はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式、医薬品・医療機器、検査・解析サービス等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部附属病院薬剤部

畑中 真理

電話：0985-85-1512

FAX：0985-85-4626